

1 教育理念・目標	学校の理念、目的・目標や育成する人材像が明確となっているか、その内容が社会のニーズに合致したものとなっているかといった観点	評価
1-1 教育理念	広い視野で世界に住む人々の現状を鑑み、皆が平和で安心して生活できることを念願し、これらの実現を担える人材の育成に貢献する。	A
1-2 教育目標	1) 国際社会で活躍できる人材を育成するために語学学習を支援する。 2) 異国の地から来ている学生が、相互に人格を尊重し、交流を深め、お互いを知ること努める。 3) 世界に目を向け、グローバルな思考力を身に付ける。	A A A
1-3	教育理念と目標が、教職員、生徒に周知されているか	B
2 学校運営	学校の運営体制が日本語教育機関の告示基準を満たしているか、学校の理念や目的に沿った運営方針や事業計画が策定されているか、組織運営や人事、財務管理に関する規定や意思決定システム、コンプライアンス体制が整備されているかといった観点	
2-1 組織態勢	2-1-1 設置者、設置代表者及び経営担当役員は、告示基準に定められた要件に適合しているか	A
	2-1-2 運営体制が日本語教育機関の告示基準を満たしているか	A
	2-1-3 運営方針は学校の理念や目的に沿って策定されているか	A
	2-1-4 事業計画は学校の理念や目的に沿って策定されているか	A
	2-1-5 短期及び中長期の運営方針と経営目標が明確化され、教職員に周知されているか	B
	2-1-6 管理運営の諸規定が整備され、規定に基づいた運営がなされているか	A
	2-1-7 運営組織や意思決定機能は確立され、効率的なものになっているか	A
	2-1-8 業務の見直し及び効率的な運用の検討が定期的且つ組織的に行われているか	A
	2-1-9 人事や賃金での処遇・職場環境の改善に関する制度は整備されているか	A
2-2 教員組織	2-2-1 学院長、教務主任及び教員は告示基準に定められた要件を備えているか	A
	2-2-2 学院長、教務主任、専任教員及び非常勤教員の職務内容及び責任と権限が明確に定められているか	A
	2-2-3 研修等により、教育の質を向上させるための取組みが確立されているか	A
	2-2-4 教職員評価を適切に行っているか	A
2-3 事務組織	2-3-1 生活指導担当者、入管事務担当者が特定され、職務内容及び責任と権限が明確に定められているか	A
	2-3-2 入国管理局により認められた申請取次者を配置しているか	A
3 教育活動	教育理念等に沿った教育課程が体系的に編成されているか、成績評価や進級、修了の判定基準は明確となっているか、また、適切に運用されているか、教員の指導力向上のための取組、教育課程の改善のための取組が行われているかといった観点	
3-1 企画	3-1-1 理念・教育目標に合致したコースが設置されているか	A
	3-1-2 教育目標達成に向けた教育内容、教育方法及び進度設計がなされているか	A
	3-1-3 レベル設定に当たっては、国内で又は国際的に認知されている熟達度の枠組みを参考にしているか	A
	3-1-4 教育内容及び教育方法について教員間で共通理解が得られているか	A
	3-1-5 カリキュラムは体系的に編成されているか	A
	3-1-6 教育目標に合致した教材が選定されているか	A
	3-1-7 授業に関する学習リソース及び情報を、授業開始までに教員に提供しているか	A
	3-1-8 教員配置が適切になされているか	A

3-2 実施

3-2-1	授業開始までに生徒の能力を試験等により判定し、適切なクラス編成が行われているか	A
3-2-2	教員に対して、担当するクラスの生徒の学習目的、編成試験の結果、学習歴 その他指導に必要な情報を伝達しているか	A
3-2-3	開示されたシラバスによって授業が行われているか	A
3-2-4	修了の要件が定められ、生徒の理解できる言語によって明示されているか	A
3-2-5	教育内容に応じて教育用機器を活用しているか	A
3-2-6	授業記録簿及び出席簿を備え、正確に記録しているか	A
3-2-7	理解度・到達度の確認が実施期間中に適切に行われているか	A
3-2-8	生徒の自己評価を把握しているか	B
3-2-9	個別学習指導等の学習支援担当者が特定され、適切な指導・支援が行われているか	A
3-2-10	授業の運営に関する生徒からの相談、苦情等の担当者が特定され、適切に対処されているか	A
3-2-11	学習内容、時間割と年間予定表、成績判定の基準と方法、学習上の留意点、 留学生活上の留意点、入管法上の留意点とこれらについての相談担当者名が記載された 文書を入学時、生徒に配布しているか	B

3-3 成績判定

3-3-1	判定基準及び判定方法が明確に定められ、明示されているか	A
3-3-2	成績判定結果を的確に生徒に伝えているか	A
3-3-3	判定基準及び判定方法の妥当性を定期的に検証しているか	A

3-4 授業評価

3-4-1	授業評価を定期的実施しているか	A
3-4-2	評価態勢、評価方法及び評価基準は適切か	A
3-4-3	生徒による授業評価を定期的実施しているか	A
3-4-4	評価結果が教育内容や方法の改善、教員の教育能力向上等の取組に反映されているか	A

4 学修成果

生徒の日本語能力の向上が図られているか、
適切に把握しているか生徒の進路を適切に把握しているかといった観点

4-1 成果の判定

4-1-1	進級及び卒業判定が適切に行われているか	A
4-1-2	各種日本語試験の認定率向上のための指導体制は整っているか	A
4-1-3	日本留学試験、日本語能力試験等の外部試験の結果を把握しているか	A
4-1-4	各種試験の結果が担当教員に周知されているか	A

4-2 進路状況の把握

4-2-1	卒業生の進路を把握しているか	A
4-2-2	卒業生の状況を把握するための取組を行っているか	A
4-2-3	進学先での状況を把握しているか	B

5 生徒支援

生徒に対する学習相談や進路に対する支援体制が整備されているか、
健康管理や日本での生活指導などへの支援体制が整備されているか、
防災や緊急時における体制が整備されているかといった観点

5-1 教務

5-1-1	進路指導担当者が特定されているか	A
5-1-2	進路指導に関する体制は整備され、有効に機能しているか	A
5-1-3	進路に関する最新の資料が備えられ、生徒が閲覧できる状態にあるか	A

5-2 事務

5-2-1	生活に関するオリエンテーションを実施しているか	A
5-2-2	交通事故等の相談態勢が整っているか	A
5-2-3	健康管理、ケガなどへのサポート体制があり、有効に機能しているか	A
5-2-4	アルバイトに関する指導及び支援を行っているか	A
5-2-5	休日及び長期休暇中の学生対応ができていないか	A
5-2-6	緊急時における態勢が整備されているか	A
5-2-7	入管法上の留意点について生徒への伝達、指導等を定期的に行っているか	A
5-2-8	在留に関する学生の最新情報を正確に把握しているか	A
5-2-9	在留上、問題のある生徒への個別指導を行っているか	A

6 教育環境

学校の施設・設備が十分かつ安全に整備されているか、教材は適切か、
学習効率を図るための環境整備がなされているかといった観点

6-1 施設・設備

6-1-1	施設・設備は告示基準に定められた要件をみたしているか	A
6-1-2	授業時間外に自習できる部屋が確保されているか	A

6-2 教材等

6-2-1	必要な教材が備えられているか	A
6-2-2	補助教材、生教材を使用する場合は出典を明らかにするとともに、著作権法に留意しているか	A

7 入学者の募集

入学者の募集は適切に行われているか、その際に学校情報は正確に伝えられているか、
授業料等は適切かといった観点

7-1 募集活動

7-1-1	入学希望者に対し、告示基準に定められた項目の情報が正確に提供されているか	A
7-1-2	教育内容、教育成果等が最新且つ正確な情報で明示されているか	A
7-1-3	海外の募集代理人の行う募集活動が適切に行われているかを把握しているか	A
7-1-4	募集活動を行う国・地域の法令を遵守した募集活動をおこなっているか	A

7-2 入学選考

7-2-1	選考基準が明確化されているか	A
7-2-2	選考は公平かつ適切に行われているか	A
7-2-3	選考に用いた記録の保管期間を3年以上に定めているか	A

8 財務

中長期的に財務基盤は安定しているか、予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか、
財務について会計監査は適切に行われているか、
財務情報の公開の体制はできているかといった観点

8-1 財務状況

8-1-1	財務状況は中長期的に安定しているといえるか	A
8-1-2	予算・収支計画は有効且つ妥当なものとなっているか	A
8-1-3	会計監査が適切に行われているか	A

9 法令遵守

出入国管理及び難民認定法令及び各種関係法令等の遵守と適切な運営、個人情報の保護
の取組、自己点検の実施と改善及びその公開を適切に行っているかといった観点

9-1 法令遵守

9-1-1	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A
9-1-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられている	A
9-1-3	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	A
9-1-4	自己点検・自己評価を公開しているか	A
9-1-5	関係省庁への定期報告を遅滞なく実施しているか	A

10 地域貢献・社会貢献

日本語教育機関の資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献、生徒のボランティア活動へ
の支援、公開講座等の実施などの取組を行っているかといった観点

10-1 地域貢献

10-1-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献をおこなっているか	A
10-1-2	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	B